

令和8年2月17日

▼タイトル

令和8年度高島市当初予算（案）の概要

▼概 要

令和8年3月定例会に提案する当初予算（案）を調製しましたので、その概要について下記および別紙のとおりお知らせします。

| | |
|------------------|--------------|
| （1）一般会計 | 31,730,000千円 |
| （2）国民健康保険特別会計 | 5,258,000千円 |
| （3）後期高齢者医療事業特別会計 | 952,000千円 |
| （4）介護保険事業特別会計 | 6,313,000千円 |
| （5）産業用地開発事業特別会計 | 43,661千円 |
| （6）水道事業会計 | 1,815,024千円 |
| （7）下水道事業会計 | 4,749,939千円 |
| （8）病院事業会計 | 8,849,025千円 |

※詳細については別紙のとおりです。

▼問い合わせ先

- 所 属 : 総務部 財政課
- 担 当 : 荒木 友彦
- 電話 番号 : 0740(25)8111
- ファックス : 0740(25)8101

令和8年2月17日
記者提供資料
(提出：総務部財政課)

令和8年度 高島市当初予算（案）の概要



高島市

1. 各会計別当初予算（案）の規模

（単位：千円・％）

| 会計区分 | 当初予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|-----------|------------|------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 31,730,000 | 32,807,600 | △ 1,077,600 | △ 3.3 |
| 特別会計 | 12,566,661 | 12,140,160 | 426,501 | 3.5 |
| 国民健康保険 | 5,258,000 | 5,294,000 | △ 36,000 | △ 0.7 |
| 後期高齢者医療事業 | 952,000 | 817,000 | 135,000 | 16.5 |
| 介護保険事業 | 6,313,000 | 6,020,000 | 293,000 | 4.9 |
| 産業用地開発事業 | 43,661 | 9,160 | 34,501 | 376.6 |
| 事業会計 | 15,413,988 | 14,749,314 | 664,674 | 4.5 |
| 水道事業 | 1,815,024 | 2,202,476 | △ 387,452 | △ 17.6 |
| 下水道事業 | 4,749,939 | 4,372,259 | 377,680 | 8.6 |
| 病院事業 | 8,849,025 | 8,174,579 | 674,446 | 8.3 |
| 予 算 総 計 | 59,710,649 | 59,697,074 | 13,575 | 0.0 |

（単位：億円）

| 一般会計 当初予算の推移 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 292.7 | 294.5 | 302.7 | 335.2 | 328.1 | 317.3 |

（※令和3年度および令和7年度は、骨格予算と政策予算の合計額）

2. 令和 8 年度一般会計当初予算（案）の概要

令和8年度は、政策目標である「若者と子育て世代を引きつけ、人口減少に打ち勝つまちづくり」と「健康で生涯活躍できる安全安心なまちづくり」の実現に向けた方針である「新しい高島をつくる 7つのビジョン」を推進するため、市民・企業・職員などが一体となり、地域課題を共有し共に解決策を創り上げる「共創」の取組みによるまちづくりを具体的に進めていきます。

令和8年度の一般会計当初予算は、総額317億3,000万円で、前年度と比較して10億7,760万円（3.3％）の減となります。

歳入面では、市税の増加が見込まれるものの、不足する一般財源については財政調整基金から13億8,000万円を繰り入れます。貴重な自主財源である「ふるさと納税」は6億円の収入を見込んでおり、依存財源である市債については、交付税算入のある有利な市債を最大限活用し、各種事業の推進を図ります。

一方、歳出面では、義務的経費である人件費、扶助費および公債費はいずれも増加しており、前年度と比較して5.5％の増となり、全体予算の49.7％を占めています。

一般行政経費である物件費、維持補修費および補助費等はいずれも減少しており、前年度と比較して10.2％の減となり、全体予算の34.1％となっています。

投資的経費では、新ごみ処理施設整備やマキノ地域小学校統合施設整備等の大規模事業が本格化するなか、交付税措置の有利な地方債である、防災・減災事業債や緊急自然災害防止対策事業債が令和12年度まで延長されたことから、防災・減災に向けて公共施設の改修工事や河川等の整備工事を実施します。一方で、市道梅原線道路擁壁改修事業や防災行政無線の整備が令和7年度で終了することから前年度と比較して21.9％の減となり、全体予算の8.5％となっています。

【歳入】（主なもの）

●市税 61億7,639万円 【対前年度比 2億1,539万円、3.6%増】

●地方交付税 112億円 【対前年度比 1億円、0.9%増】

▶ 普通交付税 102億円、特別交付税 10億円



(※令和3～令和6年度は決算額、令和7年度は6月補正後、令和8年度は当初予算額)

●国庫支出金 36億4,214万円 【対前年度比 ▲2億920万円、5.4%減】

●県支出金 26億3,309万円 【対前年度比 ▲1,467万円、0.6%減】

●財産収入 1億1,228万円 【対前年度比 4,690万円、71.7%増】

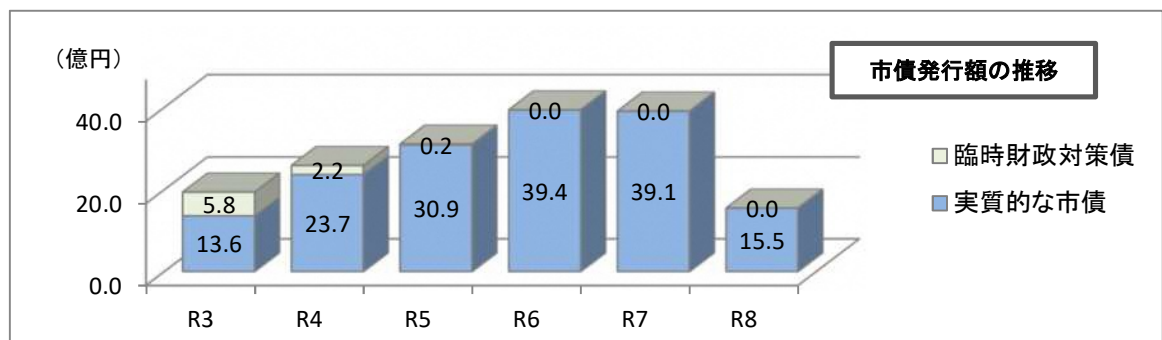
●寄附金（ふるさと納税） 6億円 【前年度と同額】

●繰入金 25億1,059万円 【対前年度比 ▲5億8,471万円、18.9%減】

▶ 財政調整基金繰入額は 13億8,000万円 【対前年度比 ▲4億2,588万円、23.6%減】

●市債 15億5,250万円 【対前年度比 ▲8億4,270万円、35.2%減】

▶ 新ごみ処理施設整備、公民館・学校等公共施設の改修、道路改良、河川整備などに充当



(※令和3～令和6年度は決算額、令和7年度は6月補正後、令和8年度は当初予算額)

【歳出】（主なもの）

《目的別》

●議会費 1億6,117万円【対前年度比 511万円、3.3%増】

▶議会運営事業

●総務費 38億4,423万円【対前年度比 ▲3億8,036万円、9.0%減】

▶びわ湖高島えんむすび事業

▶基幹業務系システム運用管理事業

▶みんなで創るまちづくり事業

▶地域おこし協力隊設置事業

▶空き家対策事業

▶公共交通対策事業

●民生費 103億689万円【対前年度比 3億7,811万円、3.8%増】

▶後期高齢者医療事業

▶生活保護事業

▶障がい福祉サービス事業

▶児童手当支給事業

▶特定教育施設・保育施設入所事業

▶公立保育園運営事業

●衛生費 38億2,024万円【対前年度比 7億2,315万円、23.3%増】

▶一般廃棄物収集事業

▶新ごみ処理施設整備事業

▶環境センター管理運営事業

▶病院事業会計負担金

▶予防接種事業

▶水道事業会計負担金

●農林水産業費 15億2,991万円【対前年度比 1億3,001万円、9.3%増】

▶環境保全型農業直接支払交付金事業

▶中山間地域振興事業

▶鳥獣害防止・駆除事業

▶農村まるごと保全向上対策事業

▶農業水路等長寿命化事業

▶森林環境整備事業

●商工費 5億4,759万円【対前年度比 7,370万円、15.6%増】

▶商工会・観光協会運営助成事業

▶企業誘致事業

▶企業活動支援事業

▶観光振興企画運営事業

▶観光振興施設改修事業

▶「たかしまの戦国」を活かした誘客促進事業

●土木費 31億2,713万円【対前年度比 ▲2億9,040万円、8.5%減】

▶道路維持管理事業

▶雪寒対策事業

▶市場地区用水路改修事業

▶堀川・オオカミ川河川整備事業

▶田井川ラバー堰改修事業

▶下水道事業会計負担金

●消防費 11億5,726万円【対前年度比 ▲7億1,979万円、38.3%減】

▶災害対策一般事業

▶防災資機材等整備事業

▶消防団運営事業

▶消防施設整備事業

●教育費 26億5,051万円【対前年度比 ▲12億4,111万円、31.9%減】

▶（仮称）マキノ小学校整備事業等

▶小学校大規模改造事業（安曇小学校）

▶社会教育・社会体育施設維持補修事業

▶学校給食センター施設維持補修事業

《 性 質 別 》

義務的経費 157億5,506万円 【対前年度比 8億2,644万円、5.5%増】

●人件費 65億5,678万円 【対前年度比 3億3,104万円、5.3%増】

▶特別職・一般職員（会計年度任用職員含む）報酬、給料、職員手当等

●扶助費 54億4,905万円 【対前年度比 2億9,824万円、5.8%増】

▶福祉医療事業
▶在宅介護用品助成事業
▶生活保護事業
▶障がい福祉サービス給付費等
▶特定教育施設・保育施設入所事業
▶妊婦健診事業

●公債費 37億4,923万円 【対前年度比 1億9,716万円、5.6%増】

▶地方債元金・利子等償還金

一般行政経費 108億2,775万円 【対前年度比 ▲12億3,479万円、10.2%減】

●物件費 50億7,525万円 【対前年度比 ▲9億2,983万円、15.5%減】

▶基幹業務系システム運用管理事業
▶環境センター管理運営事業
▶雪寒対策事業
▶一般廃棄物収集事業
▶予防接種事業
▶今津・安曇川学校給食センター管理運営事業

●維持補修費 2億1,145万円 【対前年度比 ▲1,252万円、5.6%減】

▶公共施設維持補修
▶道路維持補修

●補助費等 55億4,105万円 【対前年度比 ▲2億9,244万円、5.0%減】

▶びわ湖高島えんむすび事業（ふるさと納税返礼品）
▶みんなで創るまちづくり事業
▶企業活動支援事業
▶放課後児童健全育成事業
▶水道・下水道、病院等事業会計負担金

投資的経費 27億1,176万円 【対前年度比 ▲7億5,896万円、21.9%減】

●普通建設事業 27億1,176万円 【対前年度比 ▲7億5,896万円、21.9%減】

▶新ごみ処理施設整備事業
▶道路・河川改修事業
▶社会教育・社会体育施設維持補修事業
▶観光振興施設改修事業
▶消防施設整備事業
▶（仮称）マキノ小学校整備事業等

その他の経費 24億3,543万円 【対前年度比 8,970万円、3.8%増】

●積立金 7億1,637万円 【対前年度比 4,572万円、6.8%増】

▶水と緑のふるさとづくり基金積立金
▶森林環境整備基金積立金
▶指定管理施設管理基金積立金

●繰出金 16億1,706万円 【対前年度比 4,899万円、3.1%増】

▶国民健康保険特別会計繰出金
▶後期高齢者医療特別会計繰出金
▶介護保険事業特別会計繰出金

●その他 1億200万円 【対前年度比 ▲500万円、4.7%減】

新しい高島をつくる7つのビジョン

① 仕事をする人、暮らす人でにぎわうまちづくり

■ デュアル（二拠点）リンクの推進

80,549千円

都市と地域（デュアル（二拠点））を“リンク”させる事業を推進し、関係人口づくりを新しいステージへと進めます。

都市部の人材誘致による地域課題の解決、空き家を企業のサテライトオフィスや学生の学びの場等への活用を図る新しいモデルづくり、都市部から地方への移住“たかしまぐらし”を促進します。

【主な事業内容】

| | | |
|---------------------|----------|---------------|
| ○地域おこし協力隊設置事業 | 35,396千円 | （市民生活部 市民協働課） |
| ○空き家を活用したまちづくりモデル事業 | 4,859千円 | （ ” ” ） |
| ○たかしまぐらしコーディネーター事業 | 15,206千円 | （ ” ” ） |
| ○空き家対策事業 | 21,366千円 | （ ” ” ） |
| ○移住促進滞在型体験事業 | 3,722千円 | （ ” ” ） |

■ 自然を活用したにぎわいエリアの創生

13,803千円

高島の雄大な自然環境を活かし、森林の新たな可能性の発掘や山間地域の魅力向上を目指してにぎわいを生み出すエリアづくりと仕事づくりを官民共創によって進めます。

【主な事業内容】

| | | |
|--------------------|---------|---------------|
| ○森林サービス産業創出事業 | 7,332千円 | （農林水産部 森林水産課） |
| ○たいさんじ活性化事業 | 1,426千円 | （農林水産部 農業政策課） |
| ○針畑地域活性化事業 | 255千円 | （市民生活部 朽木支所） |
| ○特定地域づくり事業協同組合支援事業 | 4,790千円 | （商工観光部 商工振興課） |

■ 企業誘致

100,698千円

生産人口が減少する中、産業用地の開発や積極的な営業による企業誘致を促進し、地域経済の活性化とにぎわいづくりを進めます。

【主な事業内容】

| | | |
|-----------------|----------|---------------|
| ○産業用地開発事業（特別会計） | 43,661千円 | （商工観光部 商工振興課） |
| ○企業誘致事業 | 57,037千円 | （ ” ” ） |

②経済効果を高める観光まちづくり

■ 歴史・文化を活用した新しい観光誘客

18,464千円

NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放映を契機に、織田信澄の甲冑展示や高島の歴史資源を観光素材とした誘客の促進および観光消費の増進を図ります。

また、国内だけでなく外国人観光客獲得に向けて、国外旅行代理店へのセールスコール等海外マーケットへの積極的な誘客促進を図ります。

【主な事業内容】

- 「たかしまの戦国」を活かした誘客促進事業 13,638千円（商工観光部 観光振興課）
- インバウンド誘客促進事業 2,868千円（ " " ）
- 文化財施設管理運営事業（展示関係費用） 1,958千円（教育総務部 文化財課）

■ 官民共創による新たなツーリズムの推進

3,032千円

公共交通機関を利用して高島を訪れる観光客を温かく迎える玄関口として近江今津駅周辺地域の魅力を高めるまちづくりを進めます。併せて、市内最大のスポーツ施設である今津総合運動公園を中心に、官民共創によるスポーツを軸とした地域づくりを検討します。

【主な事業内容】

- 今津駅前周辺地域まちづくり推進事業 2,348千円（商工観光部 観光振興課）
- スポーツツーリズム振興事業 684千円（スポーツ振興部 市民スポーツ課）

■ メタセコイア並木周辺環境整備事業

14,494千円

メタセコイア並木の観光客による渋滞解消や衛生環境の向上を目的とする公衆トイレの新設等の周辺環境の整備を進めます。

【主な事業内容】

- 観光振興施設改修事業（実施設計）（商工観光部 観光振興課）
- 農業振興施設改修事業（舗装工事）（農林水産部 農業政策課）

■ 観光施設・スポーツ施設維持補修事業

151,096千円

ツーリズムの拠点となる各種施設の老朽化が進む空調機やろ過装置等を改修し快適な利用環境の実現を目指します。

【主な事業内容】

- 観光振興施設改修事業 95,319千円（商工観光部 観光振興課）
- 社会体育施設維持補修事業 55,777千円（スポーツ振興部 市民スポーツ課）

③活力ある強い産業を育むまちづくり

■ 持続可能な農業振興

58,157千円

食料の安定供給・農業の持続的発展と地球環境の両立を図るための選択肢として、有機農業実施計画を策定します。

また、農業従事者の高齢化や若者の農業離れによる農業後継者が不足するなか、市内農業の持続的な発展と活性化を図るため、新規就農者に対し経営開始資金等を交付します。

【主な事業内容】

- | | | |
|----------------|----------|---------------|
| ○有機農業推進事業 | 13,114千円 | (農林水産部 農業政策課) |
| ○新規就農者育成総合対策事業 | 26,625千円 | (") |
| ○経営所得安定対策推進事業 | 14,738千円 | (") |
| ○新規就農者誘致環境整備事業 | 3,680千円 | (") |

■ 特産品の魅力発信と生産振興

21,673千円

特産品の販売促進を目的に、補助金交付および物産展・展示会等により特産品の認知度向上を図ります。併せて、ブランド化のため生産振興を図ります。

また、異業種が連携する産業連携推進協議会の取組みを支援し、地域産業の活性化を図ります。

【主な事業内容】

- | | | |
|---------------|----------|---------------|
| ○発酵のまちづくり推進事業 | 3,652千円 | (商工観光部 商工振興課) |
| ○特産品販売促進事業 | 3,547千円 | (") |
| ○特産品認証事業 | 1,113千円 | (農林水産部 農業政策課) |
| ○たかしま野菜生産拡大事業 | 13,361千円 | (") |

■ 有害鳥獣害防止対策の推進

98,221千円

野生鳥獣による農林水産業や生活環境等への被害を軽減するため、有害鳥獣の継続的な捕獲を実施します。併せて、獣害防止柵の適正管理に努めます。

【主な事業内容】

- | | | |
|-------------|----------|---------------|
| ○鳥獣害防止・駆除事業 | 67,515千円 | (農林水産部 農村整備課) |
| ○獣害防止柵改修事業 | 26,312千円 | (") |
| ○水産振興一般事業 | 4,394千円 | (農林水産部 森林水産課) |

■ 地域産業振興と人材確保の支援

62,379千円

市内企業の設備投資や雇用の増進を支援し、市内での新規創業を推進することで、地域産業の振興を図り、持続可能な経済発展を目指します。

【主な事業内容】

- | | | |
|--------------|----------|---------------|
| ○企業活動支援事業 | 56,700千円 | (商工観光部 商工振興課) |
| ○創業支援事業 | 3,325千円 | (") |
| ○地域雇用活性化推進事業 | 2,354千円 | (") |

④ 恵まれた子育て・教育環境で未来を担う人づくり

■ 保育人材確保対策事業

32,344千円

市内のこども園等において保育士確保が困難な状況であることから、適正な保育サービスの提供と充実を図るため、引き続き保育人材の確保と定着に取り組みます。

【主な事業内容】

- | | | |
|----------------|----------|----------------|
| ○保育士宿舍借上げ支援事業 | 1,242千円 | (子ども未来部 幼児保育課) |
| ○保育士等奨学金返還支援事業 | 1,560千円 | (") |
| ○保育補助者雇上強化事業 | 20,017千円 | (") |
| ○保育士緊急雇用対策事業 | 4,725千円 | (") |
| ○保育体制強化事業 | 4,800千円 | (") |

■ 子ども医療費の無償化

134,000千円

18歳までの子どもの医療費の自己負担分を全額助成し、子育て世帯の経済的負担を軽減することで安心して子育てできる環境を整えます。

【主な事業内容】

- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ○子ども医療費助成 | 134,000千円 | (市民生活部 保険年金課) |
|-----------|-----------|---------------|

■ 学校給食費負担金の無償化

179,758千円

小中学生の学校給食費の完全無償化を継続することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て環境の充実を図ります。

また、令和8年度から公立小学校の学校給食に係る食材費を支援するため、「給食費負担軽減交付金」が創設され、児童1人あたり月額5,200円を上限に交付されることとなりました。

【主な事業内容】

- 学校給食費の取り扱い
 - ・市内に住所を有し、高島市立小中学校に在籍する児童生徒は無償とします。
 - ・市内に住所を有し、高島市立小中学校以外の学校に在籍するなど、学校給食費の無償化の対象とならない児童生徒の保護者を対象に、小学生44,000円/年、中学生49,500円/年を上限として補助金を交付します。

(教育指導部 学校給食課)

■ 環境に配慮した学校建設

85,937千円

環境に優しい素材を採用した小学校建設を目指します。自然との共生を重視し、未来を担う子どもたちが学びやすく、持続可能な社会づくりに貢献する環境を提供します。

【主な事業内容】

- (仮称)マキノ小学校整備事業等 計 85,937千円
(小学校統合施設整備事業 62,479千円、中学校統合改修事業 23,458千円)

(教育指導部 マキノ小学校建設課)

⑤人と人がつながり、健康で生涯活躍できるまちづくり

■ 介護人材確保対策事業

8,017千円

介護職員等の人材確保が困難な状況であることから、適正な介護サービスの安定的な提供と充実を図るため、引き続き、市内介護サービス事業所等の人材確保と定着促進を支援します。

【主な事業内容】

| | | |
|------------------|---------|----------------|
| ○子育て応援助成事業 | 2,520千円 | (健康福祉部 高齢者支援課) |
| ○家賃助成事業 | 1,800千円 | (") |
| ○奨学金返還助成事業 | 300千円 | (") |
| ○外国人介護職員就労助成事業 | 1,500千円 | (") |
| ○介護支援専門員定着支援助成事業 | 282千円 | (") |
| ○新規介護職員等雇用促進助成事業 | 1,050千円 | (") |
| ○その他諸費 | 565千円 | (") |

■ 公共交通対策の推進

237,778千円

コミュニティバスの一部路線に、キャッシュレス決済システム端末を導入するとともに、持続可能な移動サービスの提供に向けて、ライドシェアの試行など地域のニーズに合った新たな交通システムの検討を官民共創で進めます。また、JR湖西線の強風対策をはじめ利便性の向上と利用促進について、滋賀県や沿線他市との連携を取りながらJR西日本へ要望を行うとともに、市内に外部有識者を含めた検討会議を設置し、対策にかかるより実現性のある提案づくりを推進します。

【主な事業内容】

| | | |
|-----------------------|-----------|---------------|
| ○バス運行補助等公共交通対策事業 | 226,962千円 | (都市整備部 都市政策課) |
| ○キャッシュレス決済導入 | 8,326千円 | (") |
| ○官民共創による新たな交通システム検討事業 | 2,099千円 | (") |
| ○JR湖西線利便性向上推進会議 | 391千円 | (") |

■ 健康でいきいき暮らせる地域づくり

246,753千円

定期的な健康診査やがん検診等の検診を受ける機会の提供と受診への啓発を行い、市民自らが自分の体に関心を持つとともに必要な生活習慣の改善を図ります。また、健康づくりはもちろん、高齢者の経験を活かした生きがいづくり、障がいに対する理解の促進を図り、自分らしくいきいきと暮らせるまちづくりに取り組みます。

【主な事業内容】

| | | |
|----------------------|----------|----------------|
| ○健康診査事業 | 33,073千円 | (健康福祉部 健康推進課) |
| ○がん検診事業 | 40,134千円 | (") |
| ○地域介護予防活動支援事業 | 2,010千円 | (健康福祉部 高齢者支援課) |
| ○包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 | 56,336千円 | (") |
| ○障がい者地域生活支援事業 | 92,155千円 | (健康福祉部 障がい福祉課) |
| ○地域共生社会推進事業 | 23,045千円 | (健康福祉部 社会福祉課) |

⑥様々な災害に備える防災システムづくり

■ 災害に強い体制づくり

146,216千円

自主防災組織の育成・強化に努めるとともに、災害に備えた防災資機材・消防施設の整備をするなど地域防災力の向上を図ります。

また、高齢者や障がい者など災害時に支援を要する方の個別避難計画の策定を進め、誰一人取り残さないインクルーシブ防災を推進していきます。

【主な事業内容】

- 防災行政無線維持管理事業 14,629千円（政策部 防災課）
- 災害対策一般事業 23,066千円（ " ）
- 防災資機材等整備事業 8,000千円（ " ）
- 住宅耐震事業 19,578千円（都市整備部 都市政策課）
- 消防施設整備事業 80,250千円（消防本部）
- 個別避難計画作成推進事業 693千円（健康福祉部 社会福祉課）

■ 新たな緊急通報システムの導入

14,315千円

通報現場の状況を撮影し、リアルタイムに伝送することができる映像通報システム（LIVE119）を導入します。消防指令センターは、通報者が撮影する映像から通報現場の詳しい状況（傷病や火災の様子）を確認し、音声による119番通報だけでは把握が難しい視覚的な情報をリアルタイムで収集することができます。また、救急隊への映像転送が可能であるため、救急隊員から通報者への効果的な口頭指導もできます。

【主な事業内容】

- 通信指令業務管理運営事業 14,315千円（消防本部）

■ 市道道路改良事業

115,940千円

市道の道路改良を行うことにより、利便性の向上と歩行者等の安全な通行を確保します。

【主な事業内容】

- 弘川深清水線外2線
（歩道橋下部工事 橋脚 N=1基、橋台 N=2基） 40,227千円（都市整備部 土木課）
- 山崎下開田上開田線（舗装改修 A=2,500㎡） 30,899千円（ " ）
- 身近な道路整備（舗装・側溝等改修） 44,814千円（ " ）

■ 法面改修事業

116,724千円

市道沿いや急傾斜との対策が必要な法面を改修することにより、土砂災害リスクの軽減を図ります。

【主な事業内容】

- 柏線（法面改修 L=26m） 23,873千円（都市整備部 土木課）
- 急傾斜崩壊対策事業（対策工事 L=53m） 92,851千円（ " ）

■ 河川整備事業**471,977千円**

大雨による洪水被害および護岸崩壊による隣接地への被害を未然に防止するとともに、市民生活に必要な用水路の整備を行います。

【主な事業内容】

| | | | |
|------------|------------------|-----------|-------------|
| ○市場地区用水路 | (用水路改修 L=502.1m) | 289,124千円 | (都市整備部 土木課) |
| ○堀川・オオカミ川 | (調査設計 L=982m) | 67,892千円 | (") |
| ○田井川ラバー堰 | (更新工事) | 110,000千円 | (") |
| ○身近な河川整備工事 | (護岸改修 L=14.2m) | 4,961千円 | (") |

⑦高島らしい環境、文化、歴史に恵まれたまちづくり

■ 魅力ある湖岸づくり推進事業

163千円

市民、有識者で構成されている未来へ誇れる環境推進委員、企業等とともに、風光明媚な琵琶湖湖岸の活用に官民共創で取り組みます。

【主な事業内容】

- 官民共創による魅力ある湖岸づくり推進事業 163千円（環境部 環境政策課）

■ 自然環境保全事業

37,769千円

公害防止や河川の水質管理、環境保全活動を通じて豊かな自然環境の保全に取り組んでいます。さらに、令和8年度には「環境基本計画」の改訂を行い、これまでの10年間で大きく変化した社会情勢や環境問題を踏まえて、次の10年間における環境対策の方針を策定します。

【主な事業内容】

- 環境一般事業 37,769千円（環境部 環境政策課）

■ 新しい環境センター整備事業

651,440千円

伊賀市に一般廃棄物を運搬している状態を解消し、高島市での適切な処理体制をつくるため、新たなごみ処理施設を泰山寺の環境や景観に配慮して整備します。令和11年度の焼却施設本稼働を目標とし、年次計画に基づき業務を実施します。令和7年度から引き続き関連する道路の測量・設計等を実施し、令和8年度から造成工事等に着手します。

【主な事業内容】

- 事業者選定委員会運営支援業務（3年目）
- 施工監理業務（1年目）
- 搬入道路測量設計調査業務（泰山寺工区3年目、中野工区1年目）
- 技術支援業務、造成工事（2年目）
- 新しい環境センターの整備（1年目）（環境部 環境センター建設課）

■ 文化財の保全・継承

38,673千円

重要文化的景観地域の整備と活用をはじめ、文化財の調査および保存を行い、地域の歴史的価値を未来へ継承する取組みを進めます。また、文化財の展示や情報発信を通じて、その価値を広く社会へ伝える活動を行います。

【主な事業内容】

- 文化的景観保護推進事業 9,346千円（教育総務部 文化財課）
- 文化財施設管理運営事業 16,378千円（ " ）
- 文化財保存管理事業 9,452千円（ " ）
- 市内遺跡発掘調査等事業 2,000千円（ " ）
- 文化財調査事業 1,497千円（ " ）